

映画「テルマエ・ロマエ」タイアップ「良い風呂の日」企画

朝日新聞東京本社 広告局

4月28日(土)
ロードショー
空前のテルマエ<風呂>
ブームがやって来る!?

入場者100万名様限定!
ヤマザキマヨ/福地まゆみ/コミック
「テルマエ・ロマエ特別編」
プレゼント大決定!!

ひとっ風呂、
タイムスリップしませんか。

時空を超えた
入浴スペクタクル

テルマエ・ロマエ
GW映画の大本命!

今日(4月26日)は「良い風呂の日」。特別な一日を記念して映画「テルマエ・ロマエ」とさまざまな企業のスペシャルコラボ広告を掲載中! くわしくは他の広告ページをご覧ください。

オオエトのテルマエも、
なかなかやるな。

東京お台場温泉テーマパーク
大江戸温泉物語

TELMAE ROMAE 2012年4月28日(土) 全国東宝系ロードショー

聖なる霧が、
汝を清潔へと導く。

水の力で、きれい長持ち。

TOTO

TELMAE ROMAE 2012年4月28日(土) 全国東宝系ロードショー

美髪は
一日にして成らず。

Réveur

TELMAE ROMAE 2012年4月28日(土) 全国東宝系ロードショー

- 広告主——テルマエ・ロマエ製作委員会、バスクリン、ロッセ、ロフト、大江戸温泉物語、TOTO、ジャパンゲートウェイ
- 掲載状況——2012年4月26日付朝刊、全15段×7、突き出し×1を掲載。カラー
- 広告活動——テレビCM、店頭プロモーション、オリジナルアニメのネット配信などと連動
- 企画——朝日新聞東京本社広告局、電通
- 制作・扱い——電通

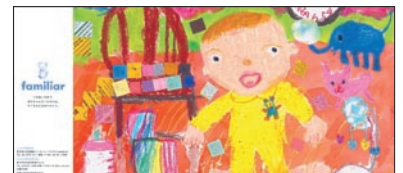
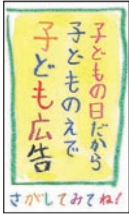
●企画の概要と選定理由

映画「テルマエ・ロマエ」とのタイアップで、「良い風呂の日」の4月26日に展開された企画。映画素材と協賛企業の広告素材をうまく組み合わせたコミカルなビジュアルは、クリエイティブに統一感がありながらもそれぞれの商品・サービスの個性が生き、また、「めくっても、めくっても、広告」という構成によって読者に強いインパクトを与えた。SNSでの反響が大きく、若者層の注目を集めた一方で、映画は年配客も多く動員し、老若男女に訴求する新聞広告の特性を遺憾なく発揮した。

奨励賞

こどもの日・朝日新聞 「こどもの日」だから子どものえで「子ども広告」

朝日新聞大阪本社 広告局



- 広告主——えひめ飲料、クロバー、健栄製薬、コニシ、小林製薬、サラヤ、日本新薬、丸大食品、メルセデス・ベンツ日本、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン、ファミリア、ジャパングートウェイ、NTN、P&G、「HOME愛しの座敷わらし」製作委員会
- 掲載状況——2012年5月5日付セミマルチ(全15段×4、全5段×8、小型×2を掲載)。カラーとモノクロ
- 企画・制作——朝日新聞大阪本社広告局、風トラ、すきあいたいヤバイ
- 扱い——電通、博報堂DYメディアパートナーズ、読売連合広告社、アイ・アドバタイジング、グループエム、新通

● 企画の概要と選定理由

暗いニュースが多い昨今、こどもの日に読者が楽しく笑顔で紙面を見てもらいたいとの思いから企画されたセミマルチ広告。1面から最終面までの広告を協賛広告主から出された課題を元に子どもが描いたイラストで展開した。子どもの絵がこれほど複数面に渡って掲載されるケースは例がなく、素直でエネルギーあふれる元気なイラストにより、ストレートに広告主のメッセージを伝えることに成功した。読者・協賛広告主からの反響も大きく、新たな新聞広告の可能性を示した。



新聞社企画部門 奨励賞

奨励賞

「スマイルふくしま～育てよう笑顔の種～」キャンペーン

福島民報社 広告局



2011年8月21日付



2011年8月21日付



2011年9月30日付

- 広告主——おとぎの宿 米屋、ゼリア新薬工業、台湾観光局、映画「星守る犬」、東宝東和、はとバス、ほけんの窓口(ライフプラザホールディングス)、明治、MVPenテクノロジーズ
- 掲載状況——2011年5月24日から12月25日まで、全5回シリーズ、二連版全30段×1、全15段×4を掲載。すべてカラー
- 広告活動——ウェブサイト、イベントと連動
- 企画——福島民報社広告局、電通
- 制作——たき工房
- 扱い——電通

- 企画の概要と選定理由
東日本大震災で甚大な被害を受けた福島県内に季節の花を咲かせて県民を勇気づける「スマイルふくしま～育てよう笑顔の種～」キャンペーン。ヒマワリを植えるための寄付を呼びかけ、県内にスマイルマークの巨大フラワーアートを制作。8月21日の「福島県民の日」には、中央部を切り抜いてヒマワリの中に自分の笑顔を入れるラッピング紙面を発行。多くの読者から「笑顔の写真」が寄せられた。この活動は、岩手県と宮城県にも拡大し、2012年には「スマイルとうほく」として3県にまたがる合同プロジェクトに成長した。

奨励賞

岐阜新聞創刊130年記念 ハート・アース・プロジェクト つながる・めぐる。岐阜のこころ。

岐阜新聞社 広告局



2011年9月30日付



2012年3月11日付

- 広告主——サントリー、第一三共、アサヒビール、コカ・コーラ、ル・クルーゼ、カゴメ、トーエネック、岐阜信用金庫、岐阜県、麒麟ビール、JT、ひだまりほーむなど19社
- 掲載状況——2011年8月8日から3月11日まで、二連版全30段×2、全15段×8、全5段×3を掲載、9月30日付で別刷りを発行。カラーとモノクロ
- 広告活動——トークショー、ワークショップを開催
- 企画——岐阜新聞社広告局
- 制作——岐阜新聞社広告局、HIBINO SPECIAL、prido design
- 扱い——電通

- 企画の概要と選定理由
岐阜新聞創刊130年企画——として、ふるさとを愛する思い、人や自然とのつながりの尊さを、ハートマークに込めて発信したキャンペーン。紙面の一部をハートの形にくり抜くという今までにないアイデアと、それを可能にした特殊加工技術が光る企画で、印刷メディアである新聞広告の新しい可能性を提示した。広告のメッセージと、クリエイティブの斬新さが融合している点も高く評価された。大胆な工夫で読者の目を引きつけ、新聞の楽しさを伝えている。

新聞社企画部門 奨励賞

奨励賞

中国新聞創刊120周年記念企画「こども結ぶキャンペーン」

中国新聞社 広告局

2012年2月25日付

2012年4月28日付

2012年5月11日付

- 広告主——キッコーマン、大正製薬、ブラザー販売、アブラック、NEC、カルピス、イズミ、日清オイリオグループ、三菱重工、NTTドコモ、尾崎商事、サラヤ、東芝ソリューション、サントリーなど24社
- 掲載状況——2012年2月25日、4月28日付で二連版全30段を掲載、5月11日付で別刷り特集16ページを発行。カラーとモノクロ
- 広告活動——イベント、ウェブサイトと連動
- 企画——電通、中国新聞社広告局
- 制作——電通西日本、中国新聞社広告局
- 扱い——電通、電通関西支社、電通西日本

●企画の概要と選定理由

中国新聞創刊120周年の全社スローガン「地域を結ぶ。心をつなぐ。」から誕生したキャンペーン企画。次世代を担う子どものために企業、社会、そして新聞社は何ができるのか、という思いのもと、様々な企業・団体が集結し、新聞広告を通して読者に子どもと未来や地域のあり方を考えるきっかけを提案した。子ども記者や職業体験などの募集広告を通じて、子ども自身も親しみを持って新聞に触れることのできる機会を創出した。また、AR(拡張現実)技術を取り入れた展開も新聞の可能性を広げた。